

令和3年度 事業計画書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

令和3年度 事業計画目次

運営にあたり	1～2
受託事業及び実施事業について	3～5
別紙Ⅰ 障害者就労促進チャレンジ事業	6～8
別紙Ⅱ 精神障害者等向け実践能力取得訓練コースの委託先機関開拓業務	9
別紙Ⅲ 令和3年度予定表	10～12
別紙Ⅳ 制度施策部会 事業計画	13
別紙Ⅴ 研修部会 事業計画	14
別紙Ⅵ 広報部会 事業計画	15
別紙Ⅶ 特別部会 事業計画	16
別紙Ⅷ 特別支援学校との連携におけるワーキンググループ事業計画	17
別紙Ⅸ 役員 部会 事務局構成	18～19
別紙Ⅹ 加盟センター 一覧表	20

運営にあたり

令和3年度は新型コロナウイルスの猛威が収まらない中での船出となります。日本のみならず、全世界規模での継続した景気悪化の中、障害者雇用・就労を進めていくことは容易ではありません。障害者雇用のあり方について真剣に考えることを突き付けられた今回の事態に、真正面から向き合う一年になると思われまます。ここ数年急増した障害者の就労は、障害者雇用を進めるために作り出された業務で支えられていたと言っても過言ではないのでしょうか。しかしながら、今回の新型コロナウイルスの問題は、この雇用の進め方そのものを根本的に見直すことを迫っています。多くの障害者が自宅での待機を余儀なくされた令和2年度、これを今後も繰り返す訳にはいかず、何らかの雇用・就労のスタイルを確立しなければなりません。国はテレワークを推奨していますが、当然のことながら全ての方に当てはまるものではなく、いかに「必要とされる」就労者となるかを求めなければならないと考えます。このスタイルの確立するためには、雇用企業はもちろんのこと、本人・家族・支援機関が一体となって取り組まなければなりません。特に我々支援機関は従来の働き方を見直し、より可能性を拓ける働き方を提案することを求められることとなります。連絡協議会としてこれまで取り組んできた「雇用の質」について、更に一步踏み込んだ取組が必要になります。

また、前述したようにこの取組を進めるには、雇用企業をはじめとしたすべての関係機関が目的を共有して進めなければなりません。連絡協議会の活動を通して、今後の障害者雇用のあり方を検証・検討する機会を持つことが求められます。特に年2回開催する「連絡調整会議」においては、今後の障害者雇用について真剣に議論する場を設けたいと考えます。障害者雇用ビジネスの問題にも継続して取り組んで行きたいと思ひます。現状、広がり続けるこのビジネスに対して、有効な手立てはありません。今できることとしては、より多くの方が「あるべき障害者の働き方」について興味を持ち、より良い雇用・就労を求める機運を育てることくらいでしょう。しかし、このような取組が広がり、賛同する本人・家族・企業・行政・支援機関が増えれば、必ず今後の拡大を阻止することが可能になると思ひます。「千葉では認めない」から「障害者雇用として認めない」という社会になることを目指して、今後も取り組むたいと思ひます。

令和2年度には新たな取組として「雇用と福祉の連携強化」がスタートしました。実際のところ、現時点では縦割りがより鮮明になったという感が強いですが、地域で出来る取り組みは多くあると思ひます。むしろこの実現には地域の力が必須になります。「雇用と福祉が千葉ではしっかりと連携している」という姿を目指して取り組むことが求められます。その際に鍵となるのは、我々障害者就業・生活支援センターになります。関係機関とのネットワークを最大限に活かし、現場の強みを存分に活用してこの難題に取り組むたいと思ひます。

令和3年度予算における「障害者就業・生活支援センター事業」の予算額は大幅に減額されました。4.7億円（事業費全体の約5%）にものぼる減額は、各センターの事業運営に少なからず影響が生じると思ひます。今回は雇用保険事業全体が見直しを迫られ、事業の必

要性は十分に認められている中での減額となり、事業運営にあたる我々としてはやり切れない思いでいっぱいです。しかし、この事業の重要性を考え、何とか踏みとどまって頑張っていきたいと考えます。継続して本事業の安定的な運営については、厚生労働省において検討いただき、我々はこのコロナ禍における障害者雇用をしっかりと進めていくことに尽力したいと思います。

令和3年度は、これまで以上に強固な連携を取り障害者の就労・雇用支援を進めることが必要になります。千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の取組が、千葉県の障害者就労・雇用の更なる発展に寄与するよう尽力してまいりますので、今年度も当協議会の運営に皆様のご理解・お力添えをよろしくお願いいたします。

I. 受託事業について

I-1 障害者就労促進チャレンジ事業

受託先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和3年4月27日(火)～令和4年3月31日(木)
詳細 (別紙I) 令和3年度 障害者就労促進チャレンジ事業計画書参照

I-2 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

受託先 千葉県商工労働部産業人材課
受託期間 令和3年4月20日(火)～令和4年3月31日(木)
詳細 (別紙II) 令和3年度 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務事業計画書参照

II. 実施事業について

II-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

参加数 16センター
開催日 令和3年5月21日(金)
開催方法 千葉商工会議所

内容 令和2年度事業報告及び令和3年度事業計画について

II-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

参加数 16センター
開催日 第1回定例会 令和3年 7月27日(火) 会場：未定
第2回定例会 令和3年 9月21日(火) 会場：未定
第3回定例会 令和3年11月16日(火) 会場：未定
第4回定例会 令和4年 1月18日(火) 会場：未定
第5回定例会 令和4年 3月22日(火) 会場：未定

内容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施。障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、情報共有を図る。

II-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会

参加者 会長 副会長 各部長 事務局
開催日 第1回幹事会 令和3年 5月11日(火) 会場：キャリアセンター
第2回幹事会 令和3年 7月 6日(火) 会場：キャリアセンター
第3回幹事会 令和3年 9月 7日(火) 会場：キャリアセンター
第4回幹事会 令和3年11月 2日(火) 会場：キャリアセンター
第5回幹事会 令和4年 1月 4日(火) 会場：キャリアセンター

第6回幹事会 令和4年 3月1日(火) 会場: キャリアセンター

内 容 主に定例会前に開催。定例会の協議事項などの確認および喫緊の課題等を協議

II-4 障害者就業・生活支援センター連絡調整会議の開催～年2回実施

参加者 全16センター及び各関係団体

開催日 第1回連絡調整会議 令和3年8月27日(金) 会場: 未定

第2回連絡調整会議 令和4年3月25日(金) 会場: 未定

参加予定団体

千葉労働局、千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課、
千葉県教育庁教育振興部特別支援教職員課、千葉県総務部総務課、
高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部、千葉県精神保健福祉センター、
千葉県特例子会社連絡会、千葉障害者職業センター、
千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、
千葉県発達障害者支援センター、千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会

内 容 関係機関との情報交換、ネットワークの構築を目的に実施。

協議会活動報告、シンポジウム形式での各センターや各機関からの情報・話題提供
及び意見・情報交換等。

II-5 部会活動(別紙部会事業計画参照)

- ① 制度施策部会 (別紙Ⅳ)
- ② 研修部会 (別紙Ⅴ)
- ③ 広報部会 (別紙Ⅵ)
- ④ 特別部会 (別紙Ⅶ)

II-6 ワーキンググループ活動

主に千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、連携のあり方などについて意見・情報交換を行う。

開催予定日については令和2年度予定(別紙Ⅲ)、詳細については特別支援学校との連携に関するワーキンググループの事業計画を参照(別紙Ⅷ)

II-7 各種会議体への参加、研修会等への講師派遣(別紙Ⅲ)

- ① 千葉県総合支援協議会本部会委員
- ② 千葉県総合支援協議会就労支援専門部会
- ③ 千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会委員
- ④ 千葉県総合支援協議会精神障害者地域生活専門部会
- ⑤ 千葉県障害者施策推進協議会委員
- ⑥ 千葉県障害者就労事業振興センター理事
- ⑦ 千葉県特別支援教育研究推進会議

- ⑧ 千葉県発達障害者支援地域協議会
- ⑨ 千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
- ⑩ 令和3年度障害者雇用サポート事業への協力

II-8 関係機関との連絡調整・会議及び業務委託

- ① 千葉県労働局～雇用安定等事業、福祉・教育・医療から雇用への移行推進事業
- ② 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関
開拓業務
- ③ 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」
- ④ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援
- ⑤ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業
- ⑥ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスちば
- ⑦ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支援コーディネーター連絡協議会への出席及び連携
- ⑧ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障害者雇用
- ⑨ 千葉県障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携
- ⑩ 千葉県障害者就労事業振興センター～障害者の自立
- ⑪ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携
- ⑫ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携
- ⑬ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業
- ⑭ 千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会～意見・情報交換会への出席及び連携

II-9 添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成（別紙IX）
- ② 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会加盟センター一覧

令和3年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業計画書

I 企業向け見学相談会

開催案内については各ハローワークに協力を頂きながら、また当協議会としても当事業のリーフレットを作成し、協議会や各センターがどのような支援を行うかという案内を示しながら、周知・広報を行う。なお、実施回数については13回とし、参加企業間の情報交換等を積極的に行えるようにする。

これから障害者雇用に取り組もうとしている企業、もしくは既に取り組んでいるが新たな職域の開発を検討中の企業等の経営者、人事・現場担当者が、障害者がいきいきと働き、スムーズな雇用管理が出来ている企業、もしくは先進的な取り組みをしている企業、また障害者法定雇用率未達成企業が多数集まる場、就労支援現場（就労移行支援事業所等）などにおいて以下の取り組みを実施する。

I-1 実施内容：

- ・企業見学
- ・訓練場面の見学及び障害特性の説明（就労支援機関）
- ・企業で働く障害者の事例紹介（フレンドリーオフィス認定企業担当者）
- ・経営者、人事担当者、現場担当者との意見交換
- ・参加企業間の情報交換
- ・企業支援員及び障害者就業・生活支援センターの活用の説明
- ・障害者雇用支援施策の説明
- ・質疑応答及び意見・情報交換会（希望する企業には個別相談にも応じる）
- ・開催後、アンケートの実施（課題、改善点などを確認し次年度に活かす）

I-2 実施圏域

- ・習志野圏域・千葉圏域・君津圏域・山武圏域・柏圏域・野田圏域・市原圏域・印旛圏域
- ・香取圏域・海浜圏域・市川圏域・船橋圏域・夷隅圏域

I-3 実施時期

- ・8月～2月 ※詳細は別紙年間実施計画参照

II 障害のある人の意識改革について

企業等の理解促進のための企業見学・意見交換会と同様に、単に障害者が働いている現場を見学するだけでなく、見学後に企業担当者はもとより、障害当事者の方のご意見などを伺う機会を設け、意見交換を行う。

意見交換会の内容については、参加した方が「自分にも出来るかもしれない」「就職したい」と思えるよう工夫を凝らす。なお、保護者や支援機関（支援者）にも参加していただき、就労支援施策・定着支援施策等の説明をする。

実施回数について年間3回とするが、ニーズに応じて適宜開催する予定。具体的実施計画は以下の通り。

II-1 実施内容

福祉施設等を経て就業した障害者を雇用している企業を、福祉施設等の利用者、その家族、支援者等が訪問し、以下の取り組みを行う。

- ① 企業見学会
- ② 経営者、人事担当者、障害当事者との意見交換会
- ③ 参加者間の情報交換会
- ④ 開催後アンケートの実施（課題、改善点などを確認し次年度に活かす）

II-2 実施場所

- ① 松戸圏域
- ② 安房圏域
- ③ 長生圏域

II-3 実施時期

9月～11月 ※詳細は別紙年間実施計画参照

III ※短期職場実習について

実習先の開拓については、基本的にはセンター毎に行うが、実習者については各センターの登録者の中から、就業体験・経験が少ない方を中心に選定し、あくまでも職場体験を目的とした短期実習とする。なるべく多くの方に機会を提供する為、実習期間は原則5日とするが、回数の上限は設けずニーズに応じて適宜行う。具体的実施計画は以下の通り。

III-1 実施時期

4月～3月（随時）

III-2 実施回数

80回（各センター5件）

III-3 実習期間

5日（就業に繋がりそうな場合は状況に応じて10日まで延長）

当事業を通じて様々な効果が期待できる。特に期待できる効果は以下の通り。

- ① 当事者の就労意欲の向上
- ② 支援者の支援スキルの向上
- ③ 企業の障害者に対する理解促進
- ④ 職域、職場開拓
- ⑤ 関係機関のネットワーク強化

令和3年度 障害者就労促進チャレンジ事業 年間予定表

	企業向け見学・相談会	障害者向け見学会	短期職場実習
4月			
5月			
6月			
7月			
8月	柏圏域		
9月	市原圏域 香取圏域	松戸圏域	
10月	習志野圏域 印旛圏域 海浜圏域	安房圏域	
11月	千葉圏域 市川圏域	長生圏域	
12月	君津圏域 船橋圏域		
1月	山武圏域 野田圏域		
2月	夷隅圏域		
3月			

・事業の実施日については2ヶ月前には確定させ、1月半前には広報活動を行い募集を開始出来るようにする。

令和3年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
事業計画書

受託事業者名 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

1 事業内容

(1) 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓

開拓企業数（計画）	20件
（具体的内容） 精神障害者等を対象とした訓練を新たに実施して下さる企業・事業所を開拓する。	

(2) 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

コーディネート企業数（計画）	20件
（具体的内容） 新たに訓練先として認定された企業・事業所において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行う。	

(3) 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

支援企業数（計画）	20件
（具体的内容） 障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図る。	

(4) その他訓練受託企業に対する助言・支援

助言・支援企業数（計画）	60件
（具体的内容） 訓練が始まると想定外の出来事が起こるなど企業側が戸惑うことも予想されるため、受託先企業が気軽に相談できる環境を整えることにより、企業の不安を取り除く。特に、訓練中には障害者高等技術専門校コーディネーター等と連携し、適宜企業訪問を実施する。	

令和3年度予定

4月	5月	6月	7月	ナカポツスタッフ研修 HMWヒナカポツセンター意見交換会 広報紙発行
1 木	1 土	1 火	1 木	
2 金	2 日	2 水	2 金	
3 土	3 月	3 木	3 土	
4 日	4 火	4 金	4 日	
5 月	5 水	5 土	5 月	
6 火	6 木	6 日	6 火	第2回協議会幹事会
7 水	7 金	7 月	7 水	
8 木	8 土	8 火	8 木	
9 金	9 日	9 水	9 金	
10 土	10 月	10 木	10 土	
11 日	11 火	11 金	11 日	
12 月	12 水	12 土	12 月	
13 火	13 木	13 日	13 火	
14 水	14 金	14 月	14 水	
15 木	15 土	15 火	15 木	
16 金	16 日	16 水	16 金	
17 土	17 月	17 木	17 土	
18 日	18 火	18 金	18 日	
19 月	19 水	19 土	19 月	
20 火	20 木	20 日	20 火	
21 水	21 金	21 月	21 水	第1回研修部会スタッフ研修
22 木	22 土	22 火	22 木	
23 金	23 日	23 水	23 金	
24 土	24 月	24 木	24 土	
25 日	25 火	25 金	25 日	
26 月	26 水	26 土	26 月	
27 火	27 木	27 日	27 火	第1回協議会定例会
28 水	28 金	28 月	28 水	
29 木	29 土	29 火	29 木	
30 金	30 日	30 水	30 金	企業と特別支援学校をつなぐセミナー
	31 月		31 土	

8月		9月		10月		11月		南関東ブロック会議	
1	日	1	水	1	金	1	月		
2	月	2	木	2	土	2	火		第4回協議会幹事会
3	火	3	金	3	日	3	水		
4	水	4	土	4	月	4	木		
5	木	5	日	5	火	5	金		
6	金	6	月	6	水	6	土		
7	土	7	火	7	木	7	日		
8	日	8	水	8	金	8	月		
9	月	9	木	9	土	9	火		
10	火	10	金	10	日	10	水		
11	水	11	土	11	月	11	木		
12	木	12	日	12	火	12	金		
13	金	13	月	13	水	13	土		
14	土	14	火	14	木	14	日		
15	日	15	水	15	金	15	月		
16	月	16	木	16	土	16	火		第3回協議会定例会
17	火	17	金	17	日	17	水		
18	水	18	土	18	月	18	木		
19	木	19	日	19	火	19	金		特別支援学校プロジェクトチーム会議
20	金	20	月	20	水	20	土		
21	土	21	火	21	木	21	日		
22	日	22	水	22	金	22	月		
23	月	23	木	23	土	23	火		
24	火	24	金	24	日	24	水		
25	水	25	土	25	月	25	木		
26	木	26	日	26	火	26	金		
27	金	27	月	27	水	27	土		
28	土	28	火	28	木	28	日		
29	日	29	水	29	金	29	月		
30	月	30	木	30	土	30	火		
31	火			31	日				

12月	特例子会社連絡会 職業センターとの意見交換会			1月	広報紙発行	ナカポツ全国フォーラム HWとナカポツセンター意見交換会			3月	
	1	2	3			1	2	3		1
1	水			1	土			1	火	第6回協議会幹事会
2	木			2	日			2	水	
3	金	就労支援CO・連絡協議会・進路指導士連絡協議会		3	月			3	木	
4	土			4	火	第5回協議会幹事会		4	金	
5	日			5	水			5	土	
6	月			6	木			6	日	
7	火			7	金			7	月	
8	水			8	土			8	火	
9	木			9	日			9	水	
10	金			10	月			10	木	特別支援学校プロジェクトチーム会議
11	土			11	火			11	金	
12	日			12	水			12	土	
13	月			13	木			13	日	
14	火			14	金			14	月	
15	水			15	土			15	火	
16	木			16	日			16	水	
17	金			17	月			17	木	
18	土			18	火	第4回協議会定例会		18	金	
19	日			19	水			19	土	
20	月			20	木			20	日	
21	火			21	金			21	月	
22	水			22	土			22	火	第5回協議会定例会
23	木			23	日			23	水	
24	金			24	月			24	木	
25	土			25	火			25	金	第2回連絡調整会議
26	日			26	水			26	土	
27	月			27	木			27	日	
28	火			28	金			28	月	
29	水			29	土			29	火	
30	木			30	日			30	水	
31	金			31	月			31	木	

令和3年度 制度施策部会事業計画

I. 目的

千葉県内の各障害者就業・生活支援センターが、千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の活動を通して、障害者の就労支援に関わる制度や各種施策等について、改善案や要望等をまとめ、行政に向けてより良い方向に向けた提言をしていくことを目的とする。

II. 活動内容

Ⅱ－1 障害者雇用ビジネスに関する調査の実施

○これまでも実施したアンケートの調査結果と比較を行いながら、特別部会と協力し引き続き調査を続けていく。特に、積極的に障害者雇用ビジネスを受け入れている県や市のナカポツセンターに出向き、この問題に対峙している職員と意見交換をする事で、確度の高い報告書の作成に繋げ、関係機関に向けた提言、要望として提出する事に繋げていく。

Ⅱ－2 他県ナカポツセンターの取り組みの視察

○障害者の就労に留まらない地域連携の在り方を調査する。同様に圏域間連携に関し先進的、または様々な事例のある他県の実情を視察及び意見交換を行い、千葉の協議会内で情報を共有すると共に、関係機関へも広報紙やホームページ等を通して情報発信する。

Ⅱ－3 事業評価に関する意見収集と発信

○令和2年度に実施された事業評価に対する各センターの意見を集約するとともに好事例等の開示、共有する事で県内16センターの支援力向上とセンターの連携強化を促し、他県にない支援・連携体制構築の一役を担う。また、これら意見と活動を労働局へ提示する事で、センター活動の改善に繋げていく。

令和3年度 研修部会事業計画

I. 目的

障害者就労に携わる支援者の育成を推進することを目的とする。

II. 活動内容

※千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会研修事業（年2回開催）

II-1 研修会名 第1回 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 令和3年7月21日（水）
- ② 会場 千葉市内（未定）
- ③ 対象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員）
- ④ 参加人数 約50名
- ⑤ 研修内容 テーマ『自己決定支援について～障害がある方の意思の尊重を考える～』

II-2 研修会名 第2回 障害者就業・生活支援センター職員研修

- ① 開催日時 令和4年2月22日（火）
- ② 会場 千葉県内（未定）
- ③ 対象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員）
- ④ 参加人数 約50名
- ⑤ 研修内容 テーマ『鼎談～これからの障害者支援について考える～』

III. その他活動

※県外視察研修への派遣事業

研修会名 全国就業支援ネットワーク第22回定例研究・研修会

- ① 開催日時 令和3年8月（予定）
- ② 会場 愛知県名古屋市内（詳細未定）
- ③ 対象 連絡協議会会員（各障害者就業・生活支援センター職員より代表者）
- ④ 参加人数 1名
- ⑤ 研修内容 未定

令和3年度 広報部会事業計画

I. 目的

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会に関する情報及び活動内容等を広く周知することを目的とする。

II. 活動内容

II-1 広報紙の発刊

- ① 広報紙の発刊にあたり広報部会を開催し、広く活動内容など周知できるよう掲載内容を検討する。また、連絡協議会各部会等とも連携し、部会報告なども必要に応じて掲載を行っていく。
- ② 広報紙の発刊は7月、1月とし、発刊前に部会を開催し紙面構成等を検討する。
- ③ 広報紙は、各関係機関へ送付を行う。また、各センターで必要に応じて適宜配布を行い、モニタリングをする。

II-2 ホームページの管理・運営

- ① ホームページの管理は、TMクリエイトに委託する。
- ② 社会啓発事業の案内、連絡協議会の取り組みや各種情報の更新を行う。
- ③ アクセス解析を取り入れながら、より使いやすく見やすいホームページにしていく。

II-3 パンフレット作成・使用

- ① パンフレット内容や構成についての見直しを今年度前半に行う。
- ② パンフレットの構成と作成は「株式会社 集賛舎」に依頼する。
- ③ 4,000部を作成し、広報部会・各センターで保管する。
- ④ パンフレットは、適切な活用を心掛け、常に協議会の周知が図れるように努める。
- ⑤ 今年度前半は昨年度作成したものを使用し、住所などの変更箇所は新たなパンフレットに反映させる。各センターの使用状況を定期的に行うことで残数確認をし、必要に応じて調整や増刷を行う。増刷は「ロザリオの聖母会ワークセンター」に依頼する。

令和3年度 特別部会事業計画

I. 目的

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の活動を通して、社会情勢や新たなる制度、その他課題となるものの協議、情報集約を行い、各センター足並みをそろえるための統一見解を図る、また関係各所に現状を知ってもらえるよう発信していくことを目的とする。

II. 活動内容

Ⅱ-1 障害者雇用ビジネスについて

- ① 様々な形での雇用ビジネスが増加傾向にある中、情報を収集し内容を共有する。
- ② 千葉県内16センターの見解や支援方法の統一を図ることを目標とする。
- ③ 制度施策部会と連携し、より広範囲に細かく情報集約を行っていく。

Ⅱ-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会統一登録書類作成について

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会内で統一した登録書類を作成する事により、リスクマネジメントを行い職員やセンターを守る運営体制作りを目指す。

別紙Ⅷ

令和3年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業計画

I. 目的

千葉県内特別支援学校の就労支援コーディネーター幹事校で構成するプロジェクトチーム会議に参加し、特別支援学校の生徒もしくは卒業生の支援について連携のあり方など意見・情報交換を行う。また、令和2年度未実施された障害者就業・生活支援センター連絡協議会内においてアンケート等で意見の吸い上げを行うことにより、課題や要望の明確化を行う。

II. 活動内容

- ① 就労支援コーディネーター連絡協議会の出席
- ② 就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議の出席
- ③ ワーキンググループ単体での会議

別紙IX

令和3年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

役職	所属	氏名
会長	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
副会長	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	辻内 理章
副会長	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	古川 亮
監事	千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長	大越 将司

② 部会構成

広報部会 担当：古川副会長 部会長：金木隆裕	障害者就業・生活支援センター エール	関口 幸一
	障害者就業・生活支援センター 中里	金木 隆裕
	障害者就業・生活支援センター 山武プリオ	杉本 リリアーナ
	障害者就業・生活支援センター ピア宮敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	小泉 早矢香
制度施策部会 担当：國島弘 部会長：田中愛	障害者就業・生活支援センター あかね園	中 真宏
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センター 長生プリオ	深澤 茂俊
	障害者就業・生活支援センター はーとふる	田中 愛
	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	斉藤 信明
	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	岡澤 和則
研修部会 担当：辻内副会長 部会長：今井宏美	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	栗原 章泰
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	今井 宏美
	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	福島 美果
	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	申 美娟
特別部会 担当：藤尾会長 部会長：西村拓士	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター 長生プリオ	深澤 茂俊
	障害者就業・生活支援センター 山武プリオ	松本 順一
	障害者就業・生活支援センター ピア宮敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	只野 仁寛

③ 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ

担当：松橋	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	在原 秀則
	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	向日 宏一
	障害者就業・生活支援センター あかね園	近藤 行介
	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	南部 吉和
	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	金親 健二
	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	藤井 佳奈
	障害者就業・生活支援センター 中里	金木 隆裕
	障害者就業・生活支援センター ピア宮敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	江畑 正史
	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	大門 愛

④ リスク検討チーム

担当：藤尾会長	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
	障害者就業・生活支援センター あかね園	中 真宏
	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	宮本 福太郎
	障害者就業・生活支援センター いちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター は一とふる	田中 愛
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	今井 宏美
	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朗塾	関 幸太郎
	障害者就業・生活支援センター エール	高橋 裕
	障害者就業・生活支援センター 中里	高橋 麻衣
	障害者就業・生活支援センター ピア宮敷	鶴岡 裕太
	障害者就業・生活支援センター 長生プリオ	深澤 茂俊
	障害者就業・生活支援センター 山武プリオ	松本 順一
	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	福島 美果
	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	江畑 正史
	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター	只野 仁寛

事務局	障害者就業・生活支援センター ふる里学舎地域生活支援センター
-----	--------------------------------

令和3年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覧表

圏域	センター名	住所	電話番号
千葉	千葉障害者キャリアセンター	〒261-0002 千葉市美浜区新港43	043-204-2385
習志野	あかね園	〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量(株)内	047-452-2718
船橋	大久保学園	〒274-0053 船橋市豊富町690-13(とよとみみらい内)	047-457-7380
市川	いちざれん	〒272-0023 市川市南八幡5-17-11 1階	047-300-8630
野田	はーとふる	〒278-8550 野田市鶴奉7-1野田市役所 1階	04-7124-0124
松戸	ビック・ハート松戸	〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109	047-343-8855
柏	ビック・ハート柏	〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302	04-7168-3003
印旛	就職するなら明朗塾	〒289-1115 八街市八街ほ244-62	043-488-5499
市原	ふる里学舎地域生活支援センター	〒290-0265 市原市今富1110-1	0436-36-7762
君津	エール	〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階	0438-42-1201
安房	中里	〒294-0231 館山市中里291	0470-20-7188
夷隅	ピア宮敷	〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1	0470-87-5201
山武	山武ブリオ	〒299-3211 大網白里市細草3215-19	0475-71-3111
長生	長生ブリオ	〒297-0012 茂原市六ツ野2796-40	0475-44-4646
海匠	東総就業センター	〒289-2513 旭市野中3825	0479-60-0211
香取	香取就業センター	〒287-0101 香取市高萩1100-2	0478-79-6923